

(参考) 類似業種比準価額の計算例

《設例》

1 類似業種の株価等

(1) 類似業種の株価「A」	350 円
(2) 1株当たりの配当金額「B」	3.5 円
(3) 1株当たりの年利益金額「C」	35 円
(4) 1株当たりの純資産価額「D」	200 円

2 評価会社の資本金等の額等

(1) 資本金等の額	50,000,000 円
(2) 発行済株式数	4,000 株
(3) 1株当たりの資本金等の額 ((1)/(2))	12,500 円
(4) 1株当たりの資本金等の額を 50 円とした場合の発行済株式数 ((1)/50 円)	1,000,000 株
(5) 年配当金額	2,000,000 円
(6) 年利益金額	20,000,000 円
(7) 純資産価額	100,000,000 円

【計算】

1 1株当たりの配当金額等（1株当たりの資本金等を 50 円とした場合の金額）の計算

- (1) 1株当たりの配当金額「B」
 $2,000 \text{ 千円} \div 1,000 \text{ 千株} = 2.0 \text{ 円}$
- (2) 1株当たりの年利益金額「C」
 $20,000 \text{ 千円} \div 1,000 \text{ 千株} = 20 \text{ 円}$
- (3) 1株当たりの純資産価額「D」
 $100,000 \text{ 千円} \div 1,000 \text{ 千株} = 100 \text{ 円}$

2 類似業種比準価額の計算（評価会社は大会社とする。）

- (1) 1株当たりの資本金等の額を 50 円とした場合の金額

$$350 \text{ 円} \times \frac{\frac{2.0}{3.5} + \frac{20}{35} \times 3 + \frac{100}{200}}{5} \times 0.7 = 134 \text{ 円 } 70 \text{ 銭 (10 銭未満切捨て)}$$

(注) 比準割合は、小数点以下第2位未満の端数は切捨てることとしている。

- (2) 評価会社の1株当たりの資本金等の額が 50 円以外であるので、(1)で計算した金額に、評価会社の1株当たりの資本金等の額を 50 円で除した数値を乗じて計算した価額

$$134 \text{ 円 } 70 \text{ 銭} \times \frac{12,500 \text{ 円}}{50 \text{ 円}} = 33,675 \text{ 円} \cdots \cdots \text{類似業種比準価額}$$